

P・T・A・だ・よ・り NO. 5

あじさい通信

図書室へ行こう!

PTA会長 小原 和代

厳しかった残暑もようやくおさまり、秋が深まってまいりました。日も短くなり、例年ですとこの時期、夏の陽ざしが恋しくなったりもするのですが、今年ばかりはホッとした気分です。保護者の皆さまには日頃よりPTA活動にご協力いただきまして、ありがとうございます。夏休みには猛暑の中、読み聞かせの会のお母様方に図書室の清掃・改修作業をお手伝いいただきました。市民図書や地域の方々をはじめ、保護者と先生方が力を合わせて作業した図書室は明るくきれいになり、子ども達が気持ちよく学習できる環境になりました。以前よりも増して、子ども達が多く利用するようになり、嬉しいです。ありがとうございました。

先日、金沢警察署よりスクールサポーターの方がいらして、この地域での空き巣等の被害が減ったというお話がありました。地域や保護者の方々の見守り活動が児童の安全だけでなく、地域の防犯にも役立っているのだと思います。保護者による見守り活動は立ち上がったばかりで、まだまだ課題はありますが、皆さまからいただいた意見を参考にして、今後につなげていきたいと思っております。後期も引き続きご理解・ご協力をお願いいたします。



＜10月の活動予定＞

- 10月02日 区P連役員会
- 03日 役員会
- 03日 はまっこふれあいスクール運営委員会
- 12日 実行委員会
- 13日 朝比奈の教育を語る会
- 16日 前期会計監査
- 18日 校外委員会
- 19～20日 日本PTA関東ブロック研究大会
- 20日 わくわくホテル池守り隊
- 22日 はまっこふれあいスクール会計監査
- 27日 キッズパトロール隊定例会
- 30日 給食試食会

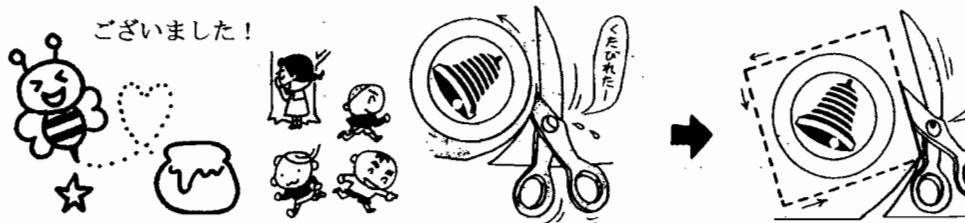
＜9月の活動報告＞

- 9月05日 役員会
- 08日 朝比奈の教育を語る会
- 08日 社明大会講演会
- 12日 市P連理事会
- 13日 実行委員会
- 15日 わくわくホテル池守り隊
- 27日 ベルマーク集計・4年生
- 29日 キッズパトロール隊定例会

ベルマーク集計報告



ベルマーク集めに日頃からお協力いただきましてありがとうございます。おかげさまで、9月27日(木)4年生の保護者の方々のパワーで今年度最高の12084・7点(円)も集計することができました。お昼すぎまでがんばって集計してくださった皆さん、ありがとうございました!



マークの切り方のワンポイントアドバイス

小さなベルマークは、切る時も、集計の時もとても手間がかかります。その場合は、周りに余裕をもたせ、2センチ角くらいに切ると数えるのにも楽です。例えば、チューイングガムは袋を半分に切ったくらいでもよいそうです。

ご存知ですか?

今年度から、横浜市P連賠償責任補償制度(児童1名あたり年間掛金150円)に加入しました。先日学校から配られた黄色の申請用紙で、各ご家庭で申請をしていただくことになっておりますのでご注意下さい。現在16万3000人の方が加入していますが、4月から8月までの支払い事例78件の中で、目立ったものをご紹介します。

- 給食準備中、ふざけて他の生徒に抱きついたところ、相手が振り払おうとして転倒。メガネが破損した。 支払保険金 14,700円
- 友人と遊んでいたところ、よろけて窓ガラスに手がぶつかり、ガラスが破損した。 支払保険金 15,278円
- 登校中、蹴った石が走行中の車にあたり破損。 支払保険金 86,854円
- キックボードに縄跳びをくくりつけて遊んでいたところ、気づかないうちに縄跳びを踏んでしまったため、友人が転倒し、負傷。 支払保険金 5,750円

連

載

あさひなっご応援隊に聞く！



川原さん

五十嵐さん

日頃より朝比奈小の子どもたちに
教育ボランティアとして関わってくださっている方を
取材するこの企画。第2回目は、わくわくホタル池の活動に
当初から関わってくださっている、会長の五十嵐さん
と川原さんです。

取材班 : いつもホタル池の活動にご協力くださり、ありがとうございます。
さっそくですが、ホタル池の活動に関わるようになったきっかけをお聞かせく
ださい。

五十嵐さん : 現在中学2年生の娘が小学校1年生の時ですから8年前、学校から「湧き水を
引いて池をつくりたいが、石がゴロゴロあって難しいので、協力してほしい」
という旨のお便りがあり、ボランティアとして参加するようになりました。
子どもが遊ぶ姿をみるのが好きなので、続けています。

川原さん : 私は、8年前、大道ホームという施設にボランティアでお手伝いに行っていた
時、そこでホタル池に誘われました。

取材班 : では、お二人とも発足当初からいらっしゃるのですね。少年時代から虫や生き
物が好きだったのですか？

川原さん : 子どもの頃から、虫は好きで、特にホタルやおたまじゃくしが大好きでした。
サラリーマン時代は忘れていましたが、また最近…三つ子の魂ですね。(笑) 私
は、昭和四年生まれの福岡県出身ですが、旧制中学時代は、学徒動員で飛行機
の車輪を造っていました。子どもの頃はいたる所に川があって、父が麦で編ん
だ虫籠にホタルを入れてみせてくれたことを覚えています。

五十嵐さん : 私は、新潟県出身で、工場地帯の真ん中で育ちましたので、逆に自然とは縁遠
い少年時代でした。特に虫が好きだった訳ではありません。(笑)

取材班 : 最後に、今後の抱負についてお聞かせください。

五十嵐さん : 今年は若いお父さんお母さんがたくさん来てくださって、うれしく思っていま
す。今後も気楽に楽しく来てもらえるホタル池にしていきたいと思っています。

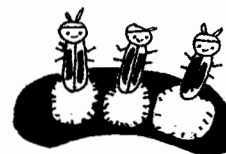
川原さん : 池の活動はライフワークだと考えています。小さい時の思い出はいくつになっ
ても忘れないものです。[ホタルを見る夕べ]では、「ホタルを半世紀ぶりに見た」
という感想文をみて、感激しました。

五十嵐さん・川原さん : これからも、地域の関わりとして続けていきたいと思っています。

取材班 : 本日は、お忙しい中、ありがとうございました。

レッツゴー！

いけいけほたる池！

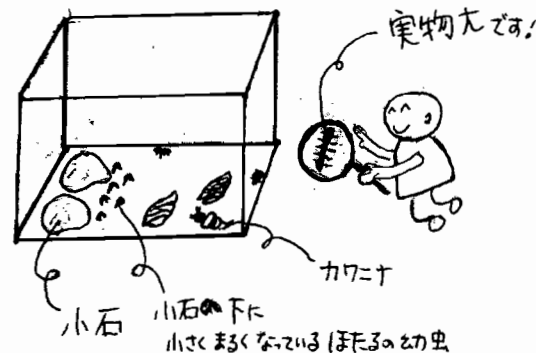


第4・5回のほたる池の活動を、8月18日、9月15日に行いました。猛暑と
蚊の襲撃にも負けず、川原さんご指導のもと水路の整備や草取りをしたり、ほたる
の幼虫のえさになるカワニナが食べるキャベツの葉を、水路や池にまきました。奥
の草地では、会長の五十嵐さん、松野先生、西先生を中心にたくましい男性陣が機
械を使っての除草作業をして下さいました。

8月の活動の後は、五十嵐さんからの差し入れのスイカをいただき、みんなニコ
ニコ！ご馳走様でした。



9月はご自宅で400匹近いほたるの幼虫を飼っていらっしゃる川原さんから
飼育に関する興味深いお話をうかがいました。猛暑だった今夏、幼虫を飼っている
水槽の温度管理に一番気を遣ったそうです。ただ今、校長室の前の棚でも、ほた
るの幼虫を飼育しています。ぜひ、見に来て下さいね。



今はきれいな幼虫です。体長
1cmくらい、昼間は石の
下にかくまってじっとし
ています。移動ははじをつ
たっていく習性がある
ようです。ほたるは成虫
だけが光るのではなく、卵
や幼虫の頃から光を発す
るそうです。

朝比奈小学校ホームページで
活動の様子をご覧いただけま
す！小山先生が毎月更新して
下さっています。お楽しみに！

ほたるの幼虫の里親さん募集！ほたる
の幼虫を育ててみませんか？興味のある
方は、粘谷先生または、西校長先生
までお申し出ください。

HP <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/asahina/>